



～地域と学校をつなぐ～

学びのかけはし通信

VOL.5
2026.8月

「学校だけでなく地域みんなで子どもたちを育てていこう！」という考え方を取り入れた町内の学校（小中学校・こども園・高校）のコミュニティ・スクール（CS）活動をコーディネートしています。学校に地域の方々が関わる様子をより深く知っていただけるよう、この通信を通して少しずつ発信しています。ふとした時に一読ください。

中士幌小・士幌小

地域の大人・移住者が学習サポート！



7月27、28。中士幌小学校で地域の方にサポートしてもらいながら宿題やワークをやりました。今回の地域の**参加者さんは9名**。現在下居辺に移住体験で長期滞在している方々にも来ていただきました。出身が士幌町じゃない方が多かったので、自己紹介では出身地も教えてもらい日本地図を見て「熊本県はどこかな？」「埼玉の名物知ってる人？」とクイズも。ちょうど宿題の中に東大寺にまつわる問題があり、奈良県から来た移住者さんに教えてもらうことができました！

異文化交流にも
なりました。

休み時間には赤ちゃんの
抱っこ体験も！
赤ちゃん大好きなお姉さん
がたくさんいました！



中学生の提案が実現！

しほろ7000人のまつりへの企画提案！

今年2月に実施した中央中1年生の「しほろ7000人のまつりの新しい企画」を考えるワークショップで出た意見が、今年のお祭りへ反映されました！（本通信Vol.1参照）

その内容は、まつりに登場する**“怪人テラマチ”**という人気キャラクターの子分を作ったかどうかというもの。現在2年生の高士晴貴君が考えてくれました！祭り当日はなんと高士くん本人も怪人テラマチの子分になって登場！

謎解きゲームはたくさんの子どもたちが参加して、とても盛り上がっていました。実行員から高士くんへの**感謝状も贈呈**されました。自分の意見がお祭りに反映されるのは嬉しいですね。



過去の通信は
こちら！



CSコーディネーターより

今回学習サポートに移住体験住宅の利用者をお呼びしたのは、私が普段、移住者さんのサポート業務も行っているからです。移住者にとって地域の子どもたちと関わったり、学校に入ってみたりできるのは貴重な経験です。子ども達にとっても、士幌を気に入って住んでいる方々の想いが届くといいなと思っています！



服部 栞矢 HATTORI MAYA